

と も に あ ゆ む

令和7年7月11日（金）

新年度が始まり、4か月がたちました。児童生徒は学校生活にも慣れ、暑い中でも元気な声が毎日聞こえてきます。

日頃より、本校の進路支援に関してご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。今年度も進路支援部通信「とものにあゆむ」をとおして、進路に関する情報を発信していきます。

第1号の「とものにあゆむ」では、「進路に関わる1年間の予定」「進路の大まかな道筋について（小学部から高等部まで）」「土台が大事！（職業準備性ピラミッド）」についてお伝えします。

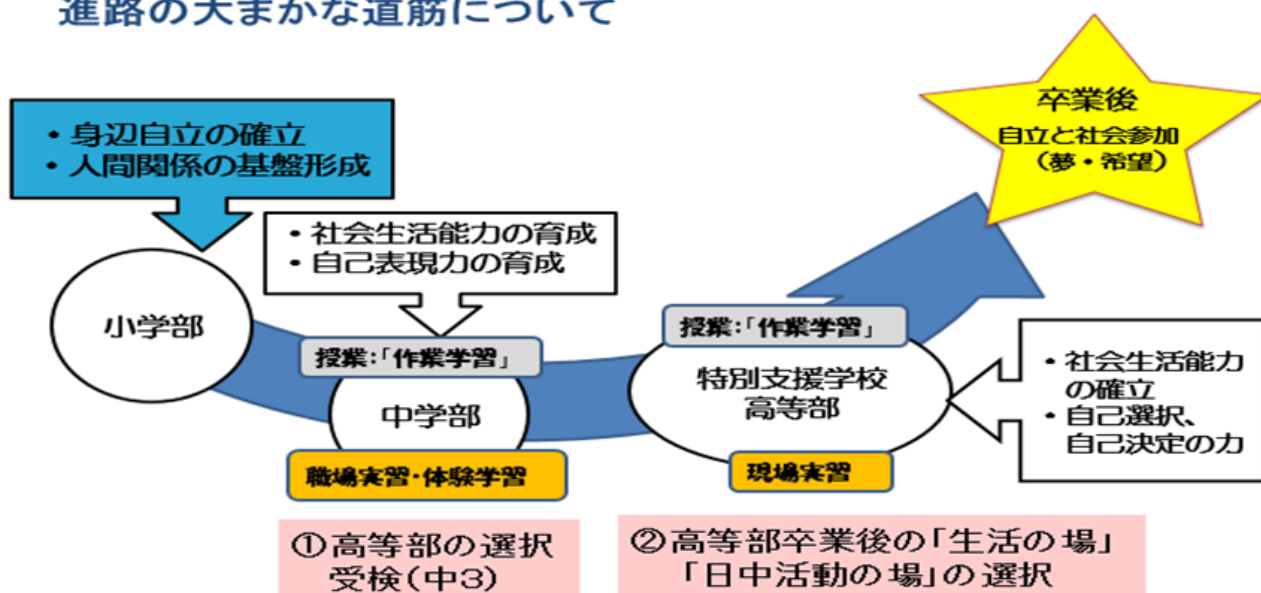
進路に関わる1年間の予定

月	内容
7月	【高等部2年】進路説明会① <4日> 同窓会入会式、総会、同窓生のつどい<25日> 【高等部3年】前提実習（6月～）
9月	【中学部3年】進路説明会 <3日> 【高等部1・2年】現場実習 <1日～10日>※土日除く 【中学部】仕事・生活体験実習<11日～16日>※土日除く
10月	【高等部1年】進路説明会<17日> 【高等部2年】体験実習（10月～2月）
11月	【高等部3年】卒業後利用の福祉サービス申請<1日～> 【小学部高ブロック】進路説明会<参観日と同日>
12月	【中学部3年】願書説明会<18、19日>
1月	高等養護学校、高等部入学者選考検査 <30日>
2月	【高等部2年】進路説明会② <6日>
その他	高等養護学校での学校見学会、オープンスクール、教育相談 <6月以降随時行われます>

（文責：高等部 上田）

進路の大まかな道筋について(小学部から高等部まで)

進路の大まかな道筋について



進路について考えるとき、中学部では高等部の選択を検討すること、高等部では卒業後の生活をイメージして進路先を決める必要があります。そこに行きつくまでには小学部入学後からの日々の生活や学習が大切になります。

これらについては、各学部、学年での進路説明会で詳しく話がありますので是非、進路説明会に参加し、話を聞き、疑問点を解決していただくことをお勧めします。

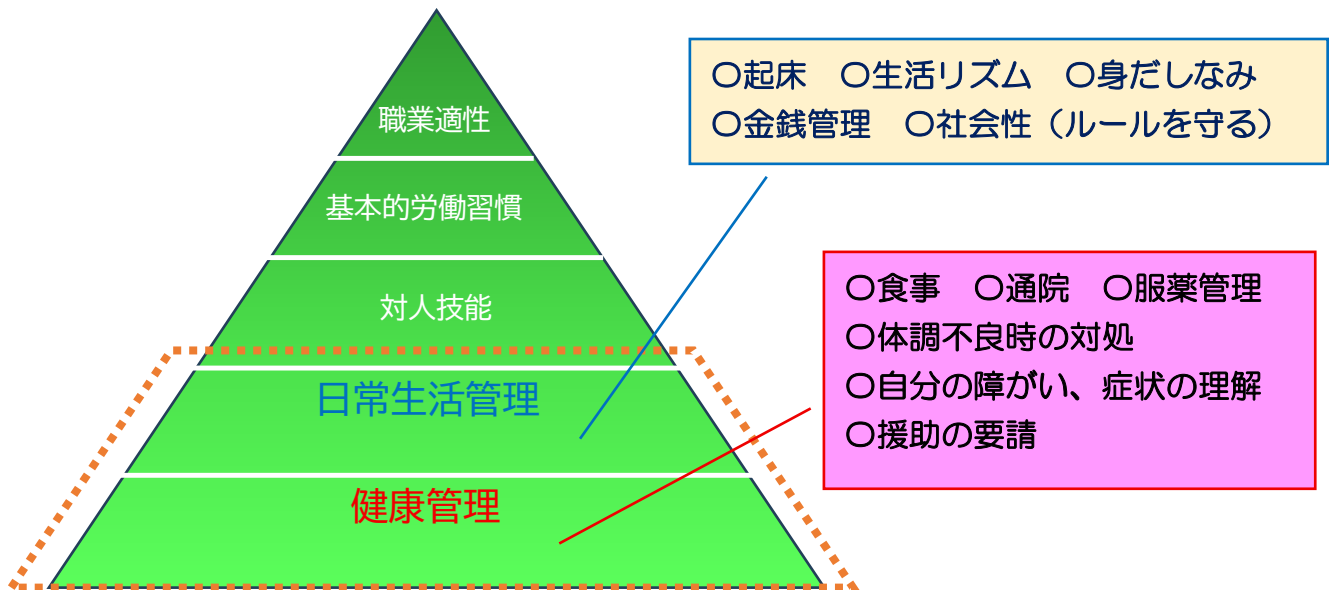
(文責：高等部 上田)

お知らせ

福祉サービス事業所・同窓会に関する情報は集会室又は高等部職員室前の「進路支援部掲示板」に掲示していますので、ご覧ください。

また、障害福祉サービスに関する情報は本校「ホームページ」をご覧ください。

「土台が大事！」



職業準備性ピラミッド

出典:「就業支援ハンドブック」独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構

上記の図は「職業準備性ピラミッド」と呼ばれるもので、働き続けるために大切なことを5つに分類し、段階的に表しています。「働く力とは？」と聞かれると「作業の速さや正確性」といった頂点の「職業適性」の部分イメージする方が多いと思います。もちろんそのとおりなのですが、頑丈なピラミッドを築くためには「健康管理」や「日常生活管理」といった土台の部分がとても重要になります。

また土台の部分は、自分の体のことや生活に関することが中心となるため、元気に働き続けるためだけでなく、誰もがより良く生活するためのスキルとも言えます。

小学部1年生から高等部3年生までが学ぶ本校では、ご家庭と学校が連携して土台がより頑丈になるよう支援していくことで、児童生徒の豊かな社会生活につながっていくと思います。

お子さんの将来を見据え「できない」→「支援があればできる」→「一人でできる」「どこでもできる」と、土台となる一つ一つの内容が着実に身に着くよう、ご家庭と連携して学習や進路指導を進めていきたいと考えておりますので、ご理解とご協力をお願いします。

(文責：高等部 佐々木)